



個別指導塾フォルテ

×



# 算数

## 5年生

第5節

## 少数のわり算

小数のわり算のやり方を学習しよう！

【例題】ゼルビーは、練習前に選手たちのために、19.8Lのスポーツドリンクを用意しました。1.8Lずつボトルに詰めて選手たちに配ったとすると、何人の選手に配れますか。

■ 解き方 (A～Cをうめてみよう)

19.8Lを1.8Lずつに分ければいいので、  
19.8 ÷ (A) を計算すればよい。

わり算は、わられる数とわる数に同じ数をかけても答えは変わらないため、両方を10倍して考えます。

つまり、(B) ÷ 18を計算すればよいことになります。

$$(B) \div 18 = (C)$$

答え

(A) 1.8 (B) 198 (C) 11

【復習】

わり算は、わられる数とわる数に同じ数をかけても答えは変わりません。

(例)

$$6 \div 3 = 2$$

両方に5をかけても

$$30 \div 15 = 2$$



小数のわり算では、わる数が整数になるように、わられる数とわる数に同じ数をかけて考えます。わる数が小数第一位であれば10倍、わる数が小数第二位であれば100倍となります。

ペナルティエリアの横の長さは40.32mです。練習のために、ペナルティエリアの横のラインにコーンを置いて、2.52mずつに分けることにしました。  
何か所に分けることができますか？

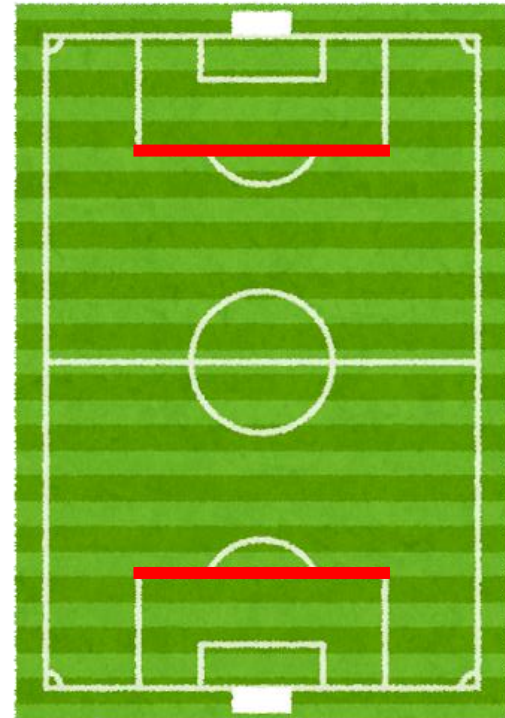
式

答え

## ヒント



わる数の2.52が整数になるようにすればいいので、計算するときは、**わる数とわられる数両方を100倍して**考えてみよう。



## 【コラム】 小数・分数の世界になれよう

算数が苦手だな、という人の中には、小数や分数の扱いが苦手な人もたくさんいると思います。

以下の例題①を考えてみてください。

『0.36mの重さが2.88kgの鉄のぼうがあります。このぼうの1mあたりの重さは何kgですか？』



巻末に答えをつけているので、答えが出た人は確認してみてください。正解した人は、基本的な小数の扱いが出来ていると思います。

答えが間違っていたり、式が思い浮かばなかった人は次の例題②を考えてみましょう。

『3mの重さが6kgの鉄のぼうがあります。このぼうの1mあたりの重さは何kgですか？』



この問題は $6\text{kg} \div 3\text{m} = 2\text{kg}$ 、とわかった人が多いのではないのでしょうか？

このように、整数という目に見えやすく、なれているものなら解くことが出来ても、小数や分数が出てくるだけで、わからなくなってしまうことはよくあります。

一度整数に置きかえてみたりしながら、小数や分数になれることが、算数の苦手をこく服する第一歩になるかもしれません。

町田駅から町田GIONスタジアムまでは6.39kmあるそうです。ある日、岡野選手は8時45分に町田駅を出発し、町田GIONスタジアムまで、1分間に71mの速さで歩いていくことにしました。これについて次の問題に答えましょう。

(1)岡野選手は1時間に何km歩くことができますか。

式

答え

【復習】

1時間 = 60分なので、1時間に歩く道のりは1分間で歩ける道のりの60倍だね。

また、1km = 1000mにも注意しよう。

【発展】

(2)岡野選手が町田GIONスタジアムにつくのは、町田駅を出発してから何時間後ですか。

式

答え

【発展】

「道のり÷速さ」をすることで、時間を求めることができます。6年生で詳しく学習します。

(3)岡野選手が町田GIONスタジアムについたのは、何時何分ですか。

式

答え

ハーフタイム 例題①の答え  $2.88 \div 0.36 = 8\text{kg}$

